

令和 8 年度 第 1 回
水戸市石川市民センター運営審議会

日時 令和 8 年 6 月 16 日（火）
午後 1 時 30 分から
場所 水戸市石川市民センター
会議室 1

次第

1 開会

2 議題

（1）報告事項

ア 令和 7 年度石川市民センター利用状況について

イ 令和 8 年度石川市民センター定期講座募集状況について

（2）協議事項

ア 令和 8 年度石川市民センター運営方針及び重点目標案について

イ 令和 8 年度石川市民センター事業計画案について

（3）その他

3 閉会

水戸市石川市民センター運営審議会委員名簿

(五十音順, 敬称略)

ふりがな 氏名	役職	任期	備考
あいざわ きょうこ 會澤 京子	石川地区青少年育成会総務広報部会副部長	R8. 4. 1～R10. 3. 31	
おおやぶ ゆうき 大藪 友希	赤塚幼稚園主幹教諭	R8. 4. 1～R10. 3. 31	
ぐんじ さいこ 郡司 彩子	石川地区コミュニティ連絡協議会会計	R8. 4. 1～R10. 3. 31	
ささじま なおこ 笹島 奈保子	石川学区子ども会育成連合会監査	R8. 4. 1～R10. 3. 31	
すずき まさひこ 鈴木 昌彦	石川地区コミュニティ連絡協議会会長	R8. 4. 1～R10. 3. 31	
わたひき りえこ 綿引 理恵子	水戸市立石川小学校校長	R8. 4. 1～R10. 3. 31	

(1) 報告事項

ア 令和7年度石川市民センター利用状況について

【団体別利用状況】

区分	市民センター		社会教育団体		市・県		その他		合計	
月	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	0件	0人	0件	0人	0件	0人	0件	0人	0件	0人
5月	25件	310人	18件	406人	3件	59人	32件	270人	78件	1,045人
6月	30件	411人	15件	232人	7件	135人	51件	407人	103件	1,185人
7月	28件	353人	15件	256人	5件	134人	47件	459人	95件	1,202人
8月	12件	154人	12件	214人	5件	101人	60件	554人	89件	1,023人
9月	27件	329人	14件	161人	7件	137人	60件	480人	108件	1,107人
10月	27件	331人	19件	288人	8件	139人	75件	563人	129件	1,321人
11月	30件	384人	17件	239人	8件	143人	53件	418人	108件	1,184人
12月	28件	370人	16件	289人	6件	158人	67件	545人	117件	1,362人
1月	30件	382人	16件	161人	5件	90人	65件	534人	116件	1,167人
2月	27件	321人	25件	589人	5件	108人	58件	452人	115件	1,470人
3月	24件	266人	30件	1,043人	6件	125人	69件	577人	129件	2,011人
計	288件	3,611人	197件	3,878人	65件	1,329人	637件	5,259人	1,187件	14,077人
前年度計	15件	197人	26件	557人	3件	31人	76件	737人	120件	1,522人
比較	273件	3,414人	171件	3,321人	62件	1,298人	561件	4,522人	1,067件	12,555人

※石川市民センター長寿命化改修工事の完了に伴い、令和7年5月1日から貸し室業務を再開しました。

【図書利用状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度計	比較
利用人数	0人	0人	3人	2人	1人	2人	5人	3人	3人	2人	4人	5人	30人	21人	9人
利用冊数	0冊	0冊	4冊	5冊	1冊	2冊	5冊	4冊	5冊	2冊	3冊	9冊	40冊	50冊	▲10冊

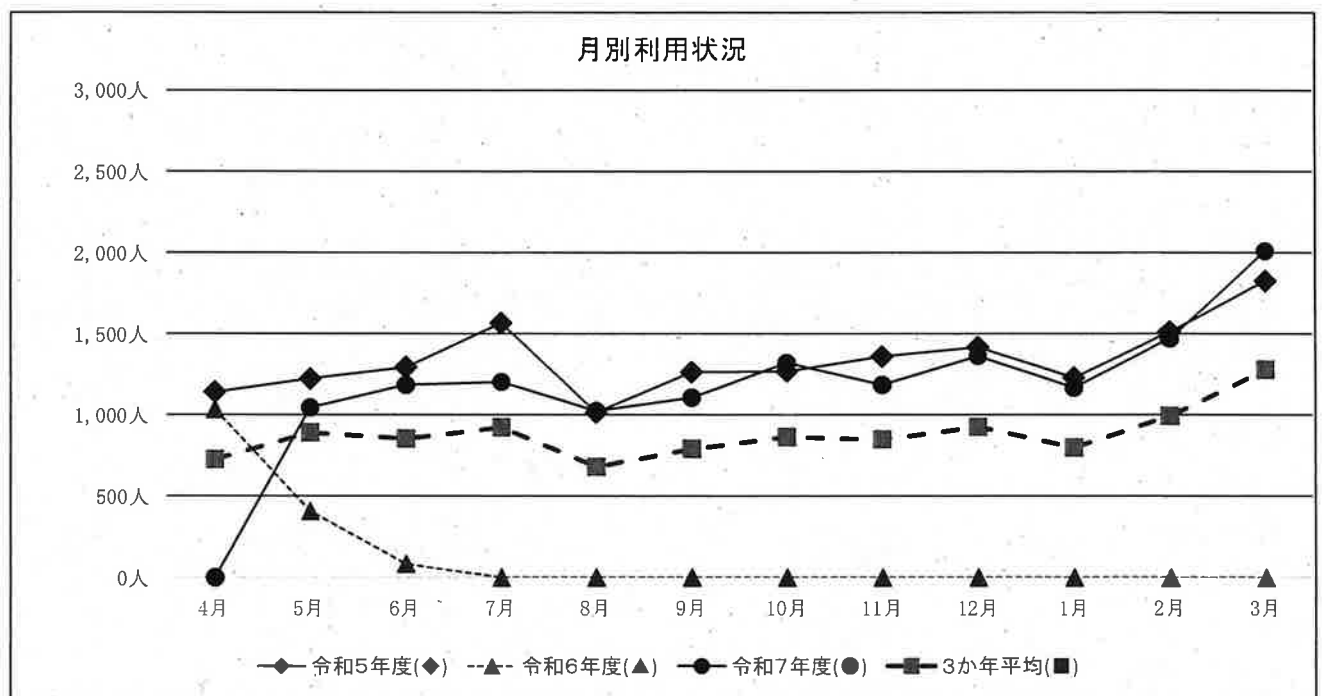
【参考】部屋別利用状況

月		ホール	会議室	和室	調理室	図書室	計
4月	件数	0件	0件	0件	0件		0件
	人数	0人	0人	0人	0件	-	0人
5月	件数	33件	38件	6件	1件		78件
	人数	616人	336人	83人	10人	-	1,045人
6月	件数	51件	46件	5件	1件		103件
	人数	774人	336人	57人	15人	3	1,185人
7月	件数	56件	33件	5件	1件		95件
	人数	851人	277人	59人	13人	2	1,202人
8月	件数	53件	28件	5件	3件		89件
	人数	705人	226人	52人	39人	1	1,023人
9月	件数	56件	44件	6件	2件		108件
	人数	699人	295人	86人	25人	2	1,107人
10月	件数	61件	55件	10件	3件		129件
	人数	766人	387人	117人	46人	5	1,321人
11月	件数	48件	44件	12件	4件		108件
	人数	711人	318人	114人	38人	3	1,184人
12月	件数	58件	47件	10件	2件		117件
	人数	851人	371人	99人	38人	3	1,362人
1月	件数	56件	41件	12件	7件		116件
	人数	612人	358人	120人	75人	2	1,167人
2月	件数	50件	45件	9件	11件		115件
	人数	822人	443人	105人	96人	4	1,470人
3月	件数	62件	48件	12件	7件		129件
	人数	1,143人	587人	171人	105人	5	2,011人
計	件数	584件	469件	92件	42件		1,187件
	人数	8,550人	3,934人	1,063人	500人	30人	14,077人
前年度計	件数	42件	53件	22件	3件		120件
	人数	777人	502人	199人	40人	4人	1,522人
比較	件数	542件	416件	70件	39件		1,067件
	人数	7,773人	3,432人	864人	460人	26人	12,555人

【参考】石川市民センター利用状況（3か年分）

月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均 (利用休止月除く)
令和5年度(◆)	1,141人	1,223人	1,293人	1,567人	1,015人	1,264人	1,268人	1,360人	1,416人	1,229人	1,513人	1,826人	16,115人	1,343人
令和6年度(▲)	1,033人	406人	83人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1,522人	507人
令和7年度(●)	0人	1,045人	1,185人	1,202人	1,023人	1,107人	1,321人	1,184人	1,362人	1,167人	1,470人	2,011人	14,077人	1,280人
3か年平均(■)	725人	891人	854人	923人	679人	790人	863人	848人	926人	799人	994人	1,279人	10,571人	1,043人



【参考】令和7年度 水戸市市民センター利用状況

No.	センター名	利用人数	備考
1	三の丸	25,807人	
2	桜川	24,107人	西部ブロック
3	常磐	23,715人	
4	内原	23,244人	
5	見和	22,780人	
6	千波	22,658人	
7	双葉台	21,155人	西部ブロック
8	新荘	20,735人	
9	堀原	19,783人	
10	緑岡	16,349人	
11	城東	16,053人	
12	竹隈	15,664人	
13	渡里	15,385人	
14	稲荷第一	14,536人	
15	石川	14,077人	西部ブロック
16	笠原	13,464人	
17	見川	13,214人	
18	寿	13,203人	
19	妻里	13,200人	
20	上大野	12,925人	
21	赤塚	12,684人	西部ブロック
22	吉沢	12,515人	
23	上中妻	11,973人	西部ブロック
24	稲荷第二	11,130人	
25	吉田	10,877人	
26	柳河	10,521人	
27	鯉淵	10,216人	
28	大場	9,417人	
29	下大野	8,886人	
30	国田	7,660人	
31	飯富	6,376人	
32	山根	4,845人	西部ブロック
33	※酒門	428人	
34	※五軒	0人	
計		479,582人	

No.	センター名	利用件数	備考
1	三の丸	2,255件	
2	桜川	2,158件	西部ブロック
3	常磐	1,934件	
4	内原	1,903件	
5	千波	1,891件	
6	新荘	1,794件	
7	双葉台	1,741件	西部ブロック
8	見和	1,612件	
9	堀原	1,455件	
10	稲荷第一	1,328件	
11	城東	1,323件	
12	緑岡	1,308件	
13	竹隈	1,264件	
14	石川	1,187件	西部ブロック
15	渡里	1,164件	
16	笠原	1,163件	
17	赤塚	1,121件	西部ブロック
18	妻里	1,112件	
19	上大野	1,104件	
20	見川	1,087件	
21	稲荷第二	1,084件	
22	柳河	1,071件	
23	上中妻	1,071件	西部ブロック
24	吉沢	1,046件	
25	寿	1,034件	
26	大場	886件	
27	鯉淵	783件	
28	吉田	759件	
29	国田	744件	
30	下大野	660件	
31	飯富	587件	
32	山根	523件	西部ブロック
33	※酒門	29件	
34	※五軒	0件	
計		40,181件	

※五軒市民センター及び酒門市民センターは長寿命化改修工事のため一時移転

イ 令和8年度石川市民センター定期講座募集状況について

令和8年5月31日現在

教室（初心者対象、2教室）

講座名	曜日	開催日	定員	新規募集	受講者数（うち新規）	備考
英会話（初級）	火	第1・3	16名	16名	11名（11名）	R 8 新規開講
ズンバ	水	第2・4	30名	30名	14名（14名）	R 8 新規開講
計			46名	46名	25名（25名）	

クラブ（自主運営、12クラブ）

講座名	曜日	開催日	定員	新規募集	受講者数（うち新規）	備考
英会話	月	第1・3	15名	8名	12名（5名）	
カラオケ		第2・4	28名	9名	25名（6名）	
歌謡	火	第2・4	30名	6名	25名（1名）	
絵画	水	第1	10名	5名	6名（1名）	
大正琴		第2・4	12名	4名	9名（1名）	
絵手紙		第2・4	16名	3名	13名（0名）	
フォークダンス	木	第1・3	15名	7名	8名（0名）	
オカリーナ		第1・3	14名	5名	10名（1名）	
新舞踊		第2・4	12名	1名	11名（0名）	
太極拳	金	第1・3	27名	6名	26名（5名）	
スポーツ吹矢		第2・4	20名	7名	15名（2名）	
囲碁	土	第1・3	30名	5名	25名（0名）	
計			229名	66名	185名（22名）	

(2) 協議事項

ア 令和8年度石川市民センター運営方針及び重点目標案について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、水戸市住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化改修を始めとした適切な施設の整備及び維持・管理に努める。

また、各市民センターのホームページの中で、地域情報を積極的に発信し、それぞれの地域の魅力向上に努める。

さらに、市民センター施設予約管理システムの円滑な運用に向け、利用団体や市民への周知・案内等の支援を行い、利便性の向上に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

(4) 地域における子育て支援

未来をリードするこどもたちを温かく見守りながら、まち全体で育むため、市民センターにおいて「子育て広場」及び「こどもスペース」を設置し、地域における子育て支援に努める。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、こどもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業についての自己評価及び運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担うこどもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、こどもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担うこどもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

こどもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

イ 令和8年度石川市民センター事業計画案について

1 定期講座

計 14 講座（教室：2、クラブ：12）※5 ページ参照

2 一般教養講座

(1) 家庭教育講座関係

ア 家庭教育学級

(7) ふれあい学級（石川認定こども園と共催）

No.	期日	内容	講師（敬称略）	募集人員
1	6月12日（金）	親子空手教室	岡田 玲子 須能 享子	30 組
2	調整中	調整中（調理実習など）	調整中	調整中
3	調整中	調整中（工作活動など）	調整中	調整中

イ 家庭教育講演会

(7) 石川小学校と共催（新入学児保護者説明会時）

No.	期日	内容	講師（敬称略）
1	令和9年1月 予定	家庭教育に関する講話	調整中

ウ 家庭教育強化事業

(7) ママのカルチャー教室

No.	期日	内容	講師（敬称略）	募集人員
1	6月17日（水）	「お散歩ワンちゃん」を作ろう	金井 香代子	8 名
2	11月18日（水）	調整中	金井 香代子	調整中

(イ) 親と子のカルチャー教室

期日	内容	講師（敬称略）	募集人員
年 4 回	親子ヨガ スキンケア など	十万 久美子	各回 8 組程度
12月16日（水）	交通安全教室	金井 香代子	調整中

(2) 青少年教育講座（夏休み子ども教室）

No.	期日	内容	講師（敬称略）	募集人員
1	7月27日（月）	絵画教室 午前：小学1～3年生 午後：小学4～6年生	別所 恵子	午前・午後 各12名
2	7月30日（木）	おもしろ理科教室	稲野辺 滋	30名
3	8月7日（金）	夏休み親子移動学習 （納豆工場、百里基地 ほか）	—	10組

(3) 世代間交流事業関係（三世代交流事業等）

No.	期日	内容	主催
1	9月27日（日）	第9回石川スマイル コンサート	水戸市社会福祉協議会石川支部
2	調整中	星の観察会	石川地区青少年育成会

(4) 女性教養講座関係

No.	期日	内容	講師（敬称略）	募集人員
1	7月10日（金）	骨盤体操教室	小林 葉子	20名
2	10月2日（金）	移動学習（馬頭広重美術館、 なかがわ水遊園 ほか）	—	25名
3	11月12日（木）	表情筋ヨガ	音羽 莉子	30名
4	12月11日（金）	クリスマスのお菓子作り教室	三熊 理恵	20名

(5) 高齢者教育講座関係（寿大学）

No.	期日	内容	講師（敬称略）	募集人員
1	年2回	調整中	調整中	調整中

(6) 成人教育講座関係

No.	期日	内容	講師（敬称略）	募集人員
1	調整中	お正月飾り作り教室	調整中	調整中
2	調整中	みそ作り教室	調整中	調整中

(7) 市民センターまつり関係

No.	期日	内容	主催
1	3月6日（土） 7日（日）	市民センター利用団体の 作品展示・発表	石川ふれあいまつり実行委員会

【参考】その他の事業

1 地域コミュニティ事業

期日	内容	主催
11月22日（日）	第29回石川かぼちゃまつり	石川地区青少年育成会 かぼちゃまつり実行委員会
2月27日（土） 2月28日（日）	第12回石川のひなまつり	石川地区コミュニティ連絡協議会

2 スポーツ事業

期日	内容	主催
10月11日（日）	石川地区市民運動会	石川地区市民運動会実行委員会

3 子育て広場

期日	内容	主催
毎月第1・3水曜日	子育て中の親と子が気軽に集い、交流できる遊び場を開設	石川地区コミュニティ連絡協議会

4 いきいき健康クラブ

期日	内容	講師（敬称略）
毎月第1・3木曜日	軽い体操やゲーム (65歳以上対象)	石川地区保健推進員

市民センター利用における有料化について

1 現状と課題

市民センターは、地域コミュニティ活動や生涯学習活動などの拠点として、多くの団体に利用いただいております。

市民センターの運営に関わる経費につきましては、市費で負担していますが、物価高騰等の影響に伴い、施設の維持・管理に係る費用が増大している状況であります。持続可能な運営を図るためには、利用者からの一部負担も含めた検討が必要と考えております。

また、市民センターの利用に当たりましては、居住地に関係なく、無料で利用できることとなっていることから、市民の皆様が、希望する日にちや施設を利用できないことなども課題となっております。

2 有料化の概要

市民センターの持続可能な運用を図るとともに、市民の皆様にとって利用しやすい環境を整備するため、以下のとおり、一部の利用団体について有料化を検討しております。

項目	内容
対象	・団体構成員のうち、水戸市に居住する方の割合が「7割未満」の団体 ※水戸市に居住する方が「7割以上」の団体は、引き続き、無料で利用いただけます。 ※市主催の定期講座（教室・クラブ）及び教養講座は、居住者の割合に関わらず対象外。
開始時期	・令和9年4月利用分から
使用料	・「部屋の種類」や「時間帯」に応じて設定します。
支払方法	・利用予約の際に、クレジットカード決済での事前払いを基本とします。 ※クレジットカード決済ができない団体については、コンビニでの支払いでも可。
備考	・申請の際に、意図的に居住地を偽るなどの行為があった場合は、利用停止や罰則を科す場合があります。

3 スケジュール

時期	内容
令和8年 9月	・条例改正
〃 10月～	・利用団体や市民等へ周知
令和9年 1月	・団体登録や更新の申請受付開始 ・市民センターでの承認作業開始（使用料の対象となる団体を判断）
〃 2月	・令和9年4月利用分の抽選申込み開始
〃 3月	・令和9年4月利用分の抽選結果発表、予約受付・使用料の支払い開始